

MLP ウィークリー

2017年3月第5週号 (2017年3月28日発行)
2017年3月24日時点
 (1週間前=3月17日、前月末=2月末、前四半期末=2016年12月末、前年末=12月末)
 なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

■先週のS&P MLP 指数の動き

先週のS&P MLP 指数(米ドルベース/トータルリターン)は、前週末比▲0.3%と3週連続での下落となりました。20日(月)は、前週末に発表された米国の石油掘削リグ稼働数の増加を受け、OPEC(石油輸出国機構)の減産分が相殺されるとの懸念などから原油価格が下落し、MLPも小幅下落しました。21日(火)は、米政権の政策停滞懸念の高まりなどを受け、米国株式市場が下落したことから、S&P MLP 指数は前日比▲1.0%と週の中で最も大きく下落しました。22日(水)は、米週間統計において、原油在庫が予想外に大きく増加したことが嫌気され、原油価格が続落したことなどから、MLPは小幅続落しました。23日(木)は、週末に開催されるOPEC加盟・非加盟国会議での減産延長協議への期待感が広がる中、MLPは小幅反発しました。24日(金)は、主要MLPの財務体質改善に向けた動きなどを受け、買い戻しが入ったことなどから、MLPは続伸して週末を迎えました。

■主要指標の動き

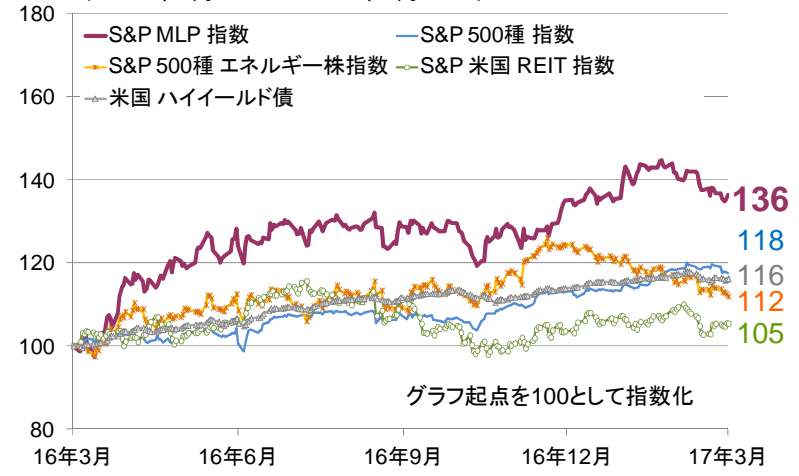
* 過去1年(2016年3月24日~2017年3月24日)

	指数値 2017/3/24	騰落率				過去1年*	
		週間	前月末比	前四半期末比	前年末比	高値	安値
S&P MLP 指数 (米ドルベース)							
トータルリターン	4,919.03	-0.3%	-3.1%	1.4%	1.4%	5,220.31	3,516.04
プライスリターン	1,756.33	-0.3%	-3.1%	-0.3%	-0.3%	1,874.92	1,349.73
S&P 500種 指数 (米ドルベース)							
トータルリターン	4,501.11	-1.4%	-0.7%	5.2%	5.2%	4,595.73	3,781.02
プライスリターン	2,343.98	-1.4%	-0.8%	4.7%	4.7%	2,395.96	2,000.54
S&P 500種 エネルギー株指数 (米ドルベース)							
トータルリターン	852.65	-1.7%	-3.2%	-8.7%	-8.7%	959.65	742.49
プライスリターン	502.92	-1.7%	-3.2%	-9.3%	-9.3%	569.85	450.16
S&P 米国 REIT 指数 (米ドルベース)							
トータルリターン	1,183.25	0.0%	-3.5%	-0.2%	-0.2%	1,297.23	1,099.20
プライスリターン	310.45	-0.0%	-3.8%	-0.9%	-0.9%	349.03	292.58
米国ハイイールド債 (BofAメリルリンチ・米国ハイイールド・マスターII・インデックス(米ドルベース))							
トータルリターン	1,194.95	-0.2%	-1.1%	1.8%	1.8%	1,211.78	1,024.35
プライスリターン	77.65	-0.3%	-1.6%	0.3%	0.3%	79.06	70.95
米国10年国債利回り							
	2.41%	-0.09	0.02	-0.03	-0.03	2.62%	1.35%
原油 (WTI) 米ドル/1バレル当たり							
	47.97	-1.7%	-11.2%	-10.7%	-10.7%	54.45	35.70
天然ガス (ヘンリーハブ) 米ドル/百万btu当たり							
	2.92	3.3%	16.1%	-20.7%	-20.7%	3.76	1.72
米ドル (対円)							
	111.35	-1.2%	-1.3%	-4.8%	-4.8%	118.18	99.89

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

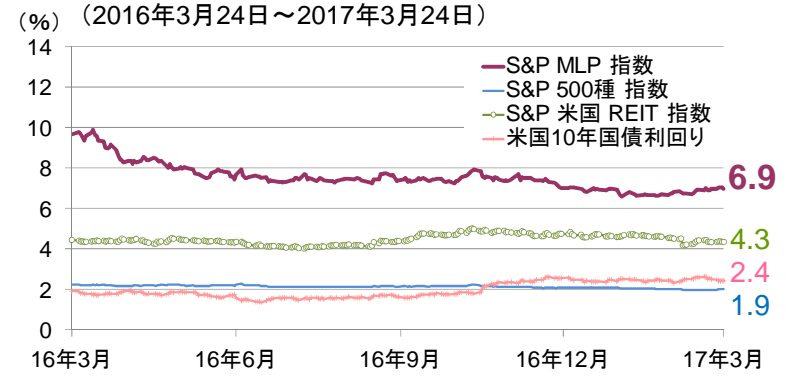
■過去1年の指数の推移 (米ドルベース/トータルリターン)

(2016年3月24日~2017年3月24日)



■各資産の利回り

(%) (2016年3月24日~2017年3月24日)



※「米国10年国債利回り」の騰落率は、変化率(%)ではなく、利回りの変化幅を示しています。

※ 各指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

日興アセットマネジメント
 facebook twitter で、
 経済、投資の最新情報をお届けしています。 1/1